

右決議ス

昭和二年七月一日

日本労働總同盟関東労働同盟會理事會

四工場側ノ狀況

引渡々寄宿女工ノミリ復備昼間作業ノミリ続テ居レ
ルヲ男工ハ殆ント全部軍議團ニ参加シタル爲メ関係
工場ヨリ米後中ノ職工ヲ補充トシテ使役中ナルモ依
然不足ナル爲メ鹿見島工場ヨリ男工一〇〇名一昨
一日新米着成場スルニトナレリ
而シテ右一〇〇名ハ軍議解決後ニ解雇者ヲ補充トシ
テ引渡々全工場ニ復備スル模様ナリ

上旬

田中五合印
考外

五勞資双方ノ意嚮

軍議團ニ於テハ軍議開始以來軍議資金約四千円ヲ費
消シタル模様ニテ財政上漸次窮迫ニ陥リツツアルト
一面軍議團員ノ多クハ社宅ニ居住シ一箇所ニ集中シ
居ル爲メ現在ニ於テハ相互ニ警戒シ裏切者ヲ出ササ
ルモ若シ一角ヨリ崩壊シ始メハ力合ク收拾スヘカ
ナル状態ヲ現出スルニ至ラムコトヲ豫想シ一日ニ早
ク軍議ノ解決ヲ希望シ又関東労働同盟會幹部ハ總全
盟ノ立場上會社ヲシテ組合ヲ認メシムルコトヲ以テ
一切ヲ打切ラントノ意嚮ニテ附帯條件トシテ解雇者
一名ニ對シ五百円位ノ要求ヲ爲シ一人三百円位ノ限
度ニテ折リ合ヒ外ニ軍議資金五千円位ヲ會社側ニ於